

平成 30 年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部） 実施要項

- (1) 名称 平成 30 年度全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
 (2) 期日 平成 30 年 10 月 26 日（金）～28 日（日）
 (3) 会場 エコパアリーナ（JR「愛野」駅 から徒歩約 15 分）
 〒437-0031 静岡県袋井市愛野 2300-1
 TEL：0538-41-1800
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主管 静岡県卓球協会、袋井卓球協会、掛川卓球協会、磐田卓球協会
 (6) 後援 静岡県、静岡県教育委員会、（公財）静岡県体育協会、袋井市、掛川市、磐田市、袋井市教育委員会、掛川市教育委員会、磐田市教育委員会、（一社）袋井市スポーツ協会、NPO 法人掛川市体育協会、NPO 法人磐田市体育協会、静岡新聞社、静岡放送
- (7) 競技種目
- | | | | |
|-------------|----------|-------------|----------|
| ①男子サーティ | (30 歳以上) | ②女子サーティ | (30 歳以上) |
| ③男子フォーティ | (40 歳以上) | ④女子フォーティ | (40 歳以上) |
| ⑤男子フィフティ | (50 歳以上) | ⑥女子フィフティ | (50 歳以上) |
| ⑦男子ローシックスティ | (60 歳以上) | ⑧女子ローシックスティ | (60 歳以上) |
| ⑨男子ハイシックスティ | (65 歳以上) | ⑩女子ハイシックスティ | (65 歳以上) |
| ⑪男子ローセブントィ | (70 歳以上) | ⑫女子ローセブントィ | (70 歳以上) |
| ⑬男子ハイセブントィ | (75 歳以上) | ⑭女子ハイセブントィ | (75 歳以上) |
| ⑮男子ローエイティ | (80 歳以上) | ⑯女子ローエイティ | (80 歳以上) |
| ⑰男子ハイエイティ | (85 歳以上) | ⑱女子ハイエイティ | (85 歳以上) |
- (8) 試合方法 各種目ともすべて 11 ポイント 5 ゲームマッチとし、第 1 ステージは 3～4 名によるリーグ戦、第 2 ステージは第 1 ステージの 1 位の者によるトーナメント方式とする。
 前年度ランキング選手であっても、第 1 ステージ・リーグ戦から出場するものとする。
※平成 31 年度（2019 年）より各種目ともすべて 11 ポイント 5 ゲームマッチのトーナメント方式で行う。
- (9) 競技日程
- | | | |
|------------|--------------|--|
| 開会式 | 10 月 26 日（金） | 9:00～ |
| （予定）
競技 | 26 日（金） | 60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 27 日（土） | 30 代、40 代、50 代、60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 28 日（日） | 30 代、40 代、50 代 決勝まで |
| 閉会式 | 28 日（日） | 16:00～（予定） |

※競技日程はあくまでも予定ですので組合せ決定後変更になる場合があります。

- (10) 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 粒高、アンチ（系）ラバーの使用制限はない。
 - ③ 卓球台はブルーもしくはグリーンを使用する。
 - ④ 使用球は、J T T A 公認プラスチック球；40mm ホホワイトのみとする。
 - ⑤ 同じユニフォームによる対戦をさけるため、2 種類以上のユニフォームを持参すること。
 - ⑥ ゼッケンは平成 30 年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
 - ⑦ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格
- ① 参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で平成 30 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。但し、70 歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
 - ② 年齢は、平成 31 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。

(イ)サーティ（30 歳以上）	平成元年（昭和 64 年）4 月 1 日以前に生まれた者。
(ロ)フォーティ（40 歳以上）	昭和 54 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ハ)フィフティ（50 歳以上）	昭和 44 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ニ)ローシックスティ（60 歳以上）	昭和 34 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ホ)ハイシックスティ（65 歳以上）	昭和 29 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ヘ)ローセブントィ（70 歳以上）	昭和 24 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ト)ハイセブントィ（75 歳以上）	昭和 19 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(チ)ローエイティ（80 歳以上）	昭和 14 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
(リ)ハイエイティ（85 歳以上）	昭和 9 年 4 月 1 日以前に生まれた者。
 - ③ 全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場を認める。
 - ④ 各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
 - ⑤ 外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引続き 3 年以上日本に在住している者、または引続き日本に 10 年以上在住している者はこの限りではない。
 - ⑥ 各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
 - ⑦ 無条件参加選手（別表参照）
 平成 29 年度全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト 16 の者で満 30 歳に達した者および年齢別種目のランキング保持者は当該年齢種目または下の年代の種目の 1 つに出場できるものとする。

(12) 参加人員：

区分	種目 都道府県名	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
		サーティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ
1	静岡（開催地）、北海道、東京、愛知、福岡	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
2	埼玉、神奈川、京都	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3	大阪、兵庫、岡山、長崎	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、新潟、長野、富山、石川、三重、岐阜、滋賀、奈良、鳥取、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
5	青森、宮城、福井、和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

無制限

区分1：開催県及び平成29年度日卓協一般男女選手登録人員上位4加盟団体

区分2：平成29年度日卓協一般男女選手登録人員5～8位加盟団体

区分3：平成29年度日卓協一般男女選手登録人員9～12位加盟団体

区分4：区分1・2・3・5に該当しない加盟団体

区分5：平成29年度日卓協一般男女選手登録人員が1位加盟団体の1割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの選手登録人員を含む

※上記の無条件参加資格をもつ選手が、本大会の都道府県予選会に申し込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。

(13) 参加料 1名 3,000円

(14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

（個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。）

※できる限り、下記2ヶ所へEメールでもお申込みください。（メールアドレスは、申込書に記載。）

〔Ⅰ〕 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

（公財）日本卓球協会 宛

TEL：(03)3481-2371、FAX：(03)3481-2373

〔Ⅱ〕 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田5-9-26 土屋 明 気付

静岡県卓球協会 宛

TEL/FAX：(053)523-6999

なお、大会申込システムを使用の場合は、通常通りシステム内容をメールまたは郵送、FAXで送付。

※前年度ランキング保持者等で無条件出場選手は加盟団体を通じて申し込むこと。

(15) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問い合わせください。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

- (17) その他
- ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。
 - ②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
 - ③開会式には原則として全員参加すること。
 - ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受ける事が望ましいです。
 - ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
 - ⑥個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。
 - ⑦当該年度に100歳に達した選手を特別表彰する。

【別表1】平成29年度全日本選手権大会（マスターズの部）ランキング

男子サーティ				女子サーティ			
1	高木和健一	(東京)	千代田クラブ	1	坂本直子	(長野)	スワンクラブ
2	大塚裕貴	(千葉)	流山アストロズ	2	平澤優加	(東京)	TEAM ZERO
3	藤森勇貴	(兵庫)	ALLSTAR&ふじもりTTC	3	海老原杏子	(東京)	Lili
4	桑原勇希	(長野)	岡谷市役所	4	飯田嘉代	(京都)	NEX' TAGE
5	藤井貴文	(東京)	ウイニングクラブ	5	渡辺理江	(新潟)	亀田クラブ
6	横山友一	(岡山)	Y. Y LINK	6	大野恵子	(愛知)	Ahsh. TTC
7	安保慧太	(北海道)	北海道アスティード	7	籠島志野	(新潟)	新大クラブ
8	井上裕介	(岡山)	OKT	8	吉田真奈美	(東京)	卓精会
男子フォーティ				女子フォーティ			
1	柳延恒	(兵庫)	TEAM SATO	1	松村優美	(山梨)	甲斐路クラブ
2	荒木和敬	(福岡)	荒木卓球クラブ	2	島村美恵	(神奈川)	MD相模
3	笹岡光央	(新潟)	Rising Niigata	3	山崎玲奈	(青森)	日専連クラブ
4	枝広一志	(岡山)	関西クラブ	4	小野千代	(東京)	卓精会
5	岡野康幸	(岐阜)	太平洋工業	5	渡辺由希子	(東京)	美鷹クラブENJOY
6	大越弘之	(千葉)	卓修会	6	山下陽子	(東京)	美鷹クラブENJOY
7	加藤祐介	(埼玉)	鳩ヶ谷クラブ	7	信田真美	(北海道)	札幌unity
8	大貫譲司	(栃木)	卓心会	8	加藤美代	(東京)	飛鳥クラブ
男子フィフティ				女子フィフティ			
1	小野守	(神奈川)	梅屋敷卓球クラブ	1	廣瀬孝子	(大阪)	HPC
2	西田忠洋	(島根)	チームN・E・O	2	大津絵美子	(香川)	丸亀SC
3	山田昭仁	(静岡)	青嵐クラブ	3	後藤真理子	(京都)	都クラブ
4	花木友明	(沖縄)	琉球卓球クラブ	4	大嶋由美	(大阪)	八尾ひまわり
5	延地栄治	(兵庫)	小浜クラブ	5	矢野和代	(大分)	かぼすくらぶ
6	浜瀬充弘	(岡山)	岡山親卓会	6	渋谷文代	(神奈川)	alpha
7	渡邊均	(岡山)	Y. YR	7	新田由紀子	(北海道)	札幌unity
8	樫原浩之	(和歌山)	ナカタFC	8	大羽さとみ	(福岡)	ビギン
男子ローシックスティ				女子ローシックスティ			
1	河島国男	(東京)	九十九	1	船ヶ山昌子	(愛知)	サクセス
2	長谷川豊信	(東京)	卓精会	2	稲川佳代	(東京)	大田クラブ
3	具志堅一	(東京)	双葉苦楽部	3	高木和恵子	(東京)	千代田クラブ
4	江浜勲	(神奈川)	日産追浜	4	鶴田昌枝	(神奈川)	COLOR
5	杉原光治	(大阪)	笑福	5	日下部鈴子	(神奈川)	チャイム
6	小谷満	(兵庫)	龍卓会	6	坂本久美	(神奈川)	COLOR
7	坂本憲一	(福岡)	豊前JTC	7	十川早苗	(徳島)	さくら卓研
8	林賢治	(千葉)	八日市場クラブ	8	舟山かつえ	(埼玉)	駒場クラブ
男子ハイシックスティ				女子ハイシックスティ			
1	政本尚	(奈良)	清友クラブ	1	高橋邦子	(千葉)	千代田クラブ
2	勝英雄	(大阪)	清友クラブ	2	板谷典子	(大阪)	HPC
3	広浜泰久	(東京)	神馬クラブ	3	武田幸子	(愛媛)	今治モナリザ
4	吉田雄三	(高知)	ヨシダスポーツ	4	横山祐見子	(高知)	ピンボン館
5	三田村則明	(東京)	卓楓会	5	粟生京子	(東京)	冠雲クラブ
6	井津雅治	(東京)	友卓会	6	吉垣美保	(神奈川)	茶の実
7	長尾正之	(北海道)	ナガオスポーツクラブ	7	井置節子	(神奈川)	藤沢レディース
8	杉野卓男	(茨城)	フリーダムクラブ	8	金子好子	(千葉)	千城クラブ
男子ローセブントィ				女子ローセブントィ			
1	中村提見	(埼玉)	サザンクロス	1	持田恵子	(愛知)	サクセス
2	富金原修	(東京)	チームDREAM	2	宮下隆子	(埼玉)	大宮スカット
3	鈴木和久	(神奈川)	逗子クラブ	3	村川治子	(埼玉)	大宮スカット
4	中沢信介	(東京)	平沼クラブ	4	平賀須美子	(神奈川)	茶の実
5	岩崎健三	(広島)	サンスポーツクラブ	5	堀木雪子	(千葉)	市川市レディース
6	喜多信夫	(大阪)	PROJECT-K	6	宮内富士子	(埼玉)	ふじみ野市卓連
7	河内勉	(東京)	ブルーグリーン	7	井上順子	(大阪)	甲子園クラブ大阪
8	中村拓	(愛知)	名古屋マスターズ	8	関根芳子	(千葉)	市川市レディース

男子ハイセブンティ				女子ハイセブンティ			
1	黒田 幸彦	(宮 城)	仙台萩クラブ	1	松澤 勝南	(愛 知)	黎明クラブ
2	原田 武	(広 島)	ヒロタクススポーツ	2	池田 章子	(大 阪)	翡翠
3	玉山 昌右	(福 井)	福井ベテラン会	3	福島 正子	(埼 玉)	所沢レディース
4	和田 紘一	(神奈川)	球楽会	4	河路 悦子	(愛 知)	AFクラブ
5	竹内 俊夫	(京 都)	舞高クラブ	5	柴田 紀子	(東 京)	サザンスターズ
6	武山 嘉成	(東 京)	ブルーグリーン	6	大掛まさ美	(東 京)	イーグルス
7	宮地 和彦	(京 都)	京都悠遊会	7	山本 栄子	(京 都)	宇治クラブ
8	内山 洋一	(愛 知)	イースト	8	新谷美恵子	(大 阪)	こあら〜ず
男子ローエイティ				女子ローエイティ			
1	池内 祥治	(熊 本)	SEIZANクラブ	1	珠玖 幸子	(神奈川)	浜卓会
2	西村 正人	(山 口)	下松オールスターズ	2	酒見 トシ	(千 葉)	つくば国際SC
3	秋田 勝	(大 阪)	浜寺クラブ	3	長瀬ちづ子	(愛 知)	明誠クラブ
4	内田 薫雄	(兵 庫)	まるくらぶ	4	土屋 慶子	(東 京)	卓美会
5	中川 秀夫	(滋 賀)	彦卓会	5	小林 友枝	(大 阪)	翡翠
6	増田 和雄	(新 潟)	新発田クラブ	6	黒沼 茂子	(神奈川)	浜卓会
7	中井 政雄	(東 京)	ブルーグリーン	7	雀 花子	(東 京)	練馬茜
8	杉本 泰成	(富 山)	星球会	8	千本木ひろ子	(神奈川)	浜卓会
男子ハイエイティ				女子ハイエイティ			
1	正野 素行	(大 阪)	大阪ベテラン会	1	土佐 昭子	(神奈川)	浜卓会
2	唐橋 博	(東 京)	代々木クラブ	2	北波 輝	(大 阪)	情熱クラブ
3	神崎 榮藏	(宮 城)	柘江卓球同好会	3	手代木静子	(東 京)	卓研パートナー
4	濱 惣六	(長 野)	岡谷雷鳥クラブ	4	宮川 禮子	(東 京)	卓令
5	福見 章	(北海道)	大麻クラブ	5	田中登志美	(東 京)	team TANAKA
6	和田 圭一	(福 岡)	とびうめクラブ	6	志村 一子	(埼 玉)	大宮レディース
7	植村 泰	(兵 庫)	川西もくれん	7	山崎季久子	(神奈川)	相模原レディース
8	永井 昭爾	(神奈川)	川崎ラージ	8	梅林 千勢	(兵 庫)	兵庫ベテラン会

平成 29 年度 全日本社会人卓球選手権大会 男女ベスト 16
(30 歳以上の者が対象:平成元年(昭和 64 年) 4 月 1 日以前に生まれた者)

男子シングルス				女子シングルス			
1	上田 仁	(東 京)	協和発酵キリン	1	松澤菜里奈	(岐 阜)	十六銀行
2	丹羽 孝希	(東 京)	スヴェンソン	2	鈴木 李茄	(茨 城)	日立化成
3	平野 友樹	(東 京)	協和発酵キリン	3	平 佑里香	(東 京)	サンリツ
4	高木和 卓	(東 京)	東京アート	4	森蘭 美咲	(東 京)	日立化成
5	笠原 弘光	(東 京)	協和発酵キリン	5	平田 有貴	(静 岡)	アスモ
6	御内健太郎	(東 京)	シチズン時計	6	馬場 麻裕	(静 岡)	アスモ
7	松平 賢二	(東 京)	協和発酵キリン	7	松平 志徳	(大 阪)	ミキハウス
8	軽部 隆介	(東 京)	シチズン時計	8	久野 理世	(岐 阜)	十六銀行
	神 巧也	(東 京)	シチズン時計		森蘭 美月	(東 京)	サンリツ
	加藤 由行	(愛 媛)	フジ		土田 美佳	(広 島)	中国電力
バ	時吉 佑一	(愛 媛)	ZEOS	バ	宋 恵佳	(広 島)	中国電力
ス	高岡諒太郎	(東 京)	リコー	ス	田代 早紀	(大 阪)	日本生命
ト	有延 大夢	(東 京)	リコー	ト	松本 優希	(東 京)	サンリツ
16	鹿屋 良平	(東 京)	リコー	16	平野 容子	(愛 知)	豊田自動織機
	山本 勝也	(東 京)	リコー		天野 優	(東 京)	サンリツ
	飯野 弘義	(東 京)	T.O.M&卓球三昧		永尾 堯子	(静 岡)	アスモ

※全日本社会人選手権大会に出場する場合は、マスターズの部には出場できない。また、マスターズの部に出場する場合は、全日本社会人選手権大会には出場できない。

注 1) 段級制規程要約

段位取得について(平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会(マスターズの部)
③全日本選手権大会(一般・ジュニア) ④全日本選手権大会(団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権(マスターズの部)の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約(平成元年以降)	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会 3 回目出場者	2 段
(ウ) 同一大会 5 回目出場者	3 段
(エ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト 16 入り経験者	4 段
(オ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト 4 入賞経験者	5 段
(カ) 上記①及び③大会(一般)単または複の優勝者	6 段